

食べる鯨をもっと身近に、簡単に！

水産庁 国際課 捕鯨室

開催日：令和6年2月5日（月）～2月9日（金）＜5日間＞開催

来場者：1,254人

概要：鯨類資源量算出のための科学調査や鯨料理などについて、鯨類航空調査用ドローンや各種パネルを展示し、鯨が食材に至るまでを親しみやすくご紹介しました。また、商業捕鯨については、操業の様子を動画を用いてご紹介するとともに、鯨の髭板や歯を使った工芸品の展示や、くじら汁の試食提供、農林生協による鯨加工品の販売等を行いました。



多くの来場者で賑わう展示室



訪れた中学生の皆さんに鯨を使った工芸品を説明する担当者



調査用ドローンを展示



くじら汁の試食と、使用した部位をご説明(右)



様々な鯨加工品を展示



生協による鯨加工品の販売

